

# 北海道ゆかりの漫画家による『コミックふるさと北海道』の発行について

総合政策部知事室広報広聴課

## 1 趣 旨

近年、日本発のグローバルカルチャーとして「漫画（マンガ）」が、世界の共通語となっている。郷土が誇る漫画家の美術館設立や原画展など漫画を活用した地域密着型の文化活動や漫画の舞台を観光資源とするツアーも行われはじめている。

北海道には漫画家として活躍されている道内在住者や出身者が多く、これらの漫画家に北海道を舞台（題材）とした漫画を描いていただき、『コミックふるさと北海道』として発行することにより”北海道の魅力”を全国に発信し、「北海道に行ってみよう（誘客）」、「北海道のものを食べたい、買いたい（道産品販促）」、「北海道に住んでみたい（移住）」など、北海道の地域と経済の活性化に結びつけていく。

## 2 経 緯

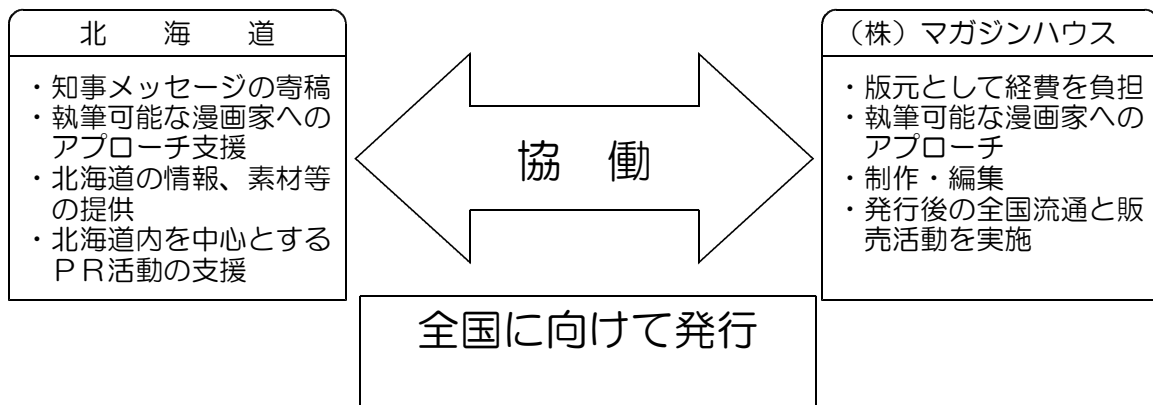
平成22年度から道では、北海道の魅力の一つとして北海道ゆかりの著名な数多くの漫画家がいることに着目して、漫画を活用した北海道の魅力発信について資料・情報収集や事業化の検討を始めた。

平成23年8月に(株)マガジンハウスから都道府県別出身地を舞台とした漫画家によるアンソロジーコミック第一弾として「北海道」を企画することについて協力依頼の提案があった。

道としても、北海道ゆかりの漫画家の作品を通じて北海道の魅力を全国に向けて幅広く発信していくことは非常に効果的と考え、道と(株)マガジンハウスの協働事業として位置づけ取り組むこととした。

※(株)マガジンハウス [本社：東京都中央区銀座、代表取締役社長：石崎孟 資本金：1億714万円、社員：285名] 女性誌の草分けとなった『an・an』を始め『Hanako』、『ポパイ』、『クロワッサン』、『ブルータス』、『クウネル』などの雑誌や書籍を出版

## 3 実施体制



**『コミックふるさと北海道』**  
【作品コンセプト】 北海道に遊びに、暮らすために”行きたい”と思う作品

|   |  |
|---|--|
| <p><b>〈独自のストーリー性〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>漫画の持つストーリーへの共感性を訴求しガイドブック等とも異なる文化の発信</li></ul> <p><b>〈北海道の魅力発信〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>北海道の大自然や生息する野生動物、おいしい食、独自の歴史・文化などを漫画により紹介</li></ul> <p><b>〈ふるさと北海道の発信〉</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>執筆漫画家の北海道への思い、北海道の好きなど、好きな食べ物や作品の舞台となった地域なども紹介</li></ul> | <p><b>〈コミック仕様〉</b></p> <p>規 格： B6単行本、180ページ<br/>部 数： 20,000部<br/>定 価： 880円（税込）<br/>発行日： 5月24日（木）</p> |
|---|--|

**〈執筆漫画家〉（12名）**  
安彦良和、唐沢なをき、荒川弘、モンキー・パンチ、大和和紀、布浦翼、前川たけし、恵三朗、青空大地、いくえみ綾、篠有紀子、香山梨緒

【連絡先】

- 北海道総合政策部知事室広報広聴課 広報担当課長 梅田禎氏  
TEL：011-204-5165 内線：21-371
- (株)マガジンハウス 第二書籍編集部 能勢邦子  
TEL：03-3545-7030